

原子力災害に係る広域避難の受入れ

- 関西広域連合が策定する「原子力災害に係る広域避難ガイドライン(H26.3)」及び「大阪府地域防災計画」に基づき、福井県嶺南地域に立地する原子力施設において万一事故等が発生し、UPZ（原子力施設から概ね 30km 圏）内の住民の関西方面への広域避難が必要となった場合、関西圏域全体で被災住民の受入れを行う。
- 大阪府域においては、滋賀県がUPZと定める長浜市及び高島市の住民の広域避難を受入れることとしており、滋賀県からの要請に基づき、大阪府は府内市町村の協力を得て、広域避難の受入れを行う。
- 大阪市は、府内市町村の割当に基づき、以下のとおり受け入れる。

滋賀県避難元市	避難元地域	避難対象人口	拠点避難所 (各避難所への移送拠点)
長浜市	旧湖北町(一部) 旧西浅井町	約 6,200 人	長居公園
高島市	旧朽木村 旧安曇川町 旧新旭町	約 11,800 人	鶴見緑地

避難元及び広域避難(府県外避難)先の全体像

